

令和8年熊本地震への対応の概要(9月補正予算)

厚生・産業常任委員会 資料1-2
令和8年(2026年)10月7日(水)
健康医療福祉部

項目	補正予算額 (千円)	主な事業概要	派遣先での取組内容	職種
しがDWAT(滋賀県災害派遣福祉チーム)派遣	9,752	P4	避難所等における災害時要配慮者に対する福祉的支援 (日常生活上の支援、相談支援等)	福祉専門職 (社会福祉士や介護福祉士等)
福祉関係職員等派遣	15,330	P4	被災地の社会福祉施設等に福祉関係職員等を派遣	福祉関係職員等 (県内の社会福祉施設職員)
保健師チーム派遣	5,148	P5	避難所における避難者の健康支援・衛生管理 在宅における要支援者の健康管理 等	保健師、業務調整員 (県職員および市町職員)
災害派遣医療 ①DMAT(災害派遣医療チーム) ②DMATコーディネーションチーム ③DMAT調整本部	62,952	P7	①被災地域における救命医療、被災した医療機関の支援、患者搬送等の医療活動 ②現地DMAT調整本部や活動拠点本部等での本部支援 ③滋賀県DMAT調整本部での派遣調整(滋賀県庁で従事)	医師、看護師、業務調整員
DPAT(災害派遣精神医療チーム)派遣	6,182	P9	精神科医療および精神保健活動	医師、看護師、業務調整員

合計 99,364